



情報の収集に努め 早めの避難準備をしましょう!

テレビやインターネット、市から発信される情報に注意しましょう。



河川の水位と避難するタイミングの目安

警戒レベル		(例) 夏井川 中神谷水位 観測所 8.69m	はん濫発生	避難情報等	緊急安全確保	住民がとるべき行動
レベル5						命の危険 直ちに安全確保!
レベル4	はん濫危険水位 7.40m*			避難指示	危険な場所から 全員避難	
レベル3	避難判断水位 6.90m*			高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難	
レベル2	はん濫注意水位 5.10m	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)			自らの避難行動を確認	
レベル1	水防団待機水位 3.80m	早期注意情報 (気象庁)			災害への心構えを高める	

*本マップ作成時点の市の暫定水位
※現在の水位を河川ライブカメラで確認することができます。見たいカメラの位置は地図面で、映像は「福島県河川流域総合情報システム」、「(一財)河川情報センター 川の水位情報」で確認できます。

避難時に心がけてほしいこと

- 避難の前に電気、ガスなどの火元を止め、戸締りをしましょう。
- 避難所へ避難する場合は、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域、冠水危険箇所を避けた避難経路を選択しましょう。
- お年寄りや障がいのある方などの避難を手助けしましょう。
- 逃げ遅れ防止のため、ご近所同士で声を掛け合いましょう。



災害用伝言サービス 大規模災害時には、NTTや携帯電話会社の災害用伝言サービスが利用できます。

- step.1 1 7 1
声を残す・声を聞く
携帯電話や公衆電話からもかけられます
- step.2 伝言を録音する場合は 1
再生する場合は 2 を入力
- step.3 固定電話の番号を入力
市外局番 市内局番 お客様番号
0 2 4 6 - X X - X X X X
- step.4 ガイダンスに従い
録音または再生
※録音は30秒以内
- 電話番号の入力について【市外局番から】
 - 携帯電話の番号やIP電話の番号は【登録には使えません】

いわき市河川洪水ハザードマップ

夏井川・仁井田川・ 原高野川・赤沼川・三夜川 - 平地区東部② -

保存版

令和5年11月
作成



このマップは、福島県が作成した洪水浸水想定区域図に基づき、洪水時の浸水状況を示した「マップ」と、平時から確認しておく「防災情報」をまとめたものです。

ご家庭等に常備いただき、防災マップ等と合わせてご活用ください。